

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成18年5月11日(2006.5.11)

【公開番号】特開2005-269727(P2005-269727A)

【公開日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【年通号数】公開・登録公報2005-038

【出願番号】特願2004-76092(P2004-76092)

【国際特許分類】

H 02 J 9/06 (2006.01)

H 02 J 3/38 (2006.01)

【F I】

H 02 J 9/06 5 0 4 C

H 02 J 3/38 T

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月15日(2006.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

図3は3組の無停電電源装置が並列運転できる場合を示した一般的な主回路接続図であって、1号、2号、3号無停電電源装置1、2、3は、それぞれが1号、2号、3号保守スイッチ13、23、33を介して母線4に接続されている。母線4には負荷スイッチ5を介して負荷6を接続している。各無停電電源装置1、2、3は、それぞれがコンバータとインバータとバッテリーなどでなる1号、2号、3号電力変換装置10、20、30と、1号、2号、3号直送給電回路11、21、31と、この直送給電回路の交流出力と電力変換装置の交流出力とを無瞬断で切り換える1号、2号、3号無瞬断切り換え装置12、22、32を備えている。

この図3に図示の回路が、以下の状態で運転中であるとする。すなわち1号無停電電源装置1は、その電力変換装置10が1号無瞬断切り換え装置12と1号保守スイッチ13を介して母線4に接続され、負荷6へ交流電力を供給中である。2号無停電電源装置2は待機状態であって、その電力変換装置20は直送給電回路21と同期して運転中であるが、無瞬断切り換え装置22はオフであって、母線4には接続されていない。なお、このとき2号保守スイッチ23はオンである。3号無停電電源装置3は、3号保守スイッチ33をオフにして保守・点検中である。

【手続補正2】

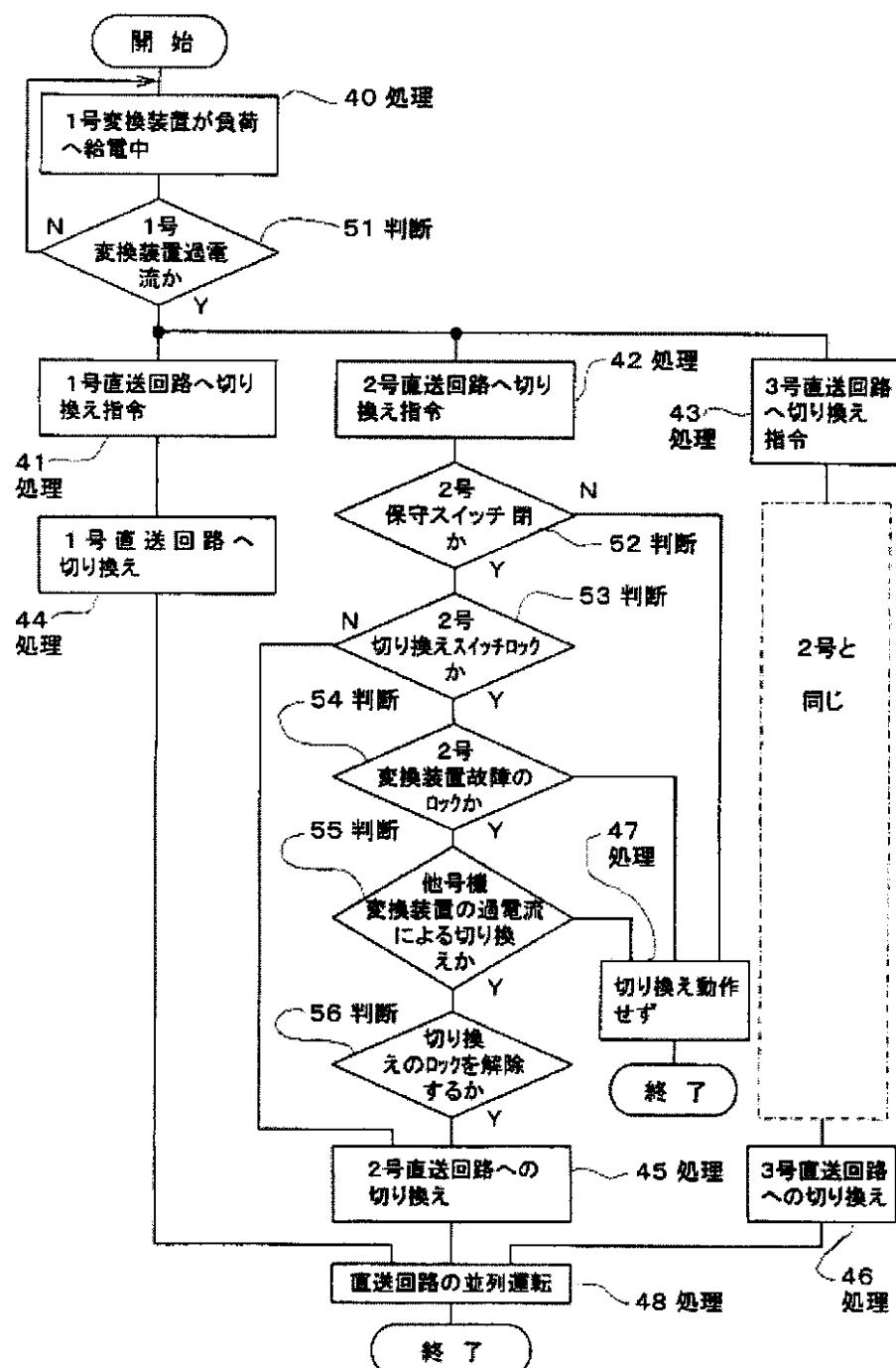
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】



## 【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

